

## 労働衛生委員会設置について

### 経緯

- 6月29日の総会で委員会体制見直しが承認され、労働衛生専門委員会は廃止となった。
- ただし、令和2年度の筑協事業計画のとおり、各機関に勤務する職員等の労働衛生(特に精神保健)の改善に関する調査・検討を目的などのため、課題解決型委員会として新たに「労働衛生委員会」を設置するべく、7月28日に企画調整委員会メール意見照会を実施。
- 8月6日に、企画調整委員会全員の賛成により労働衛生委員会を設置。
  
- 委員長: 笹原信一郎 筑波大学 医学医療系産業精神医学・宇宙医学グループ准教授
- 委員: 資料 1-6-2 名簿のとおり

### 今年度の取組について

- ① 生活環境・職場ストレス調査関連  
令和3年度に予定されている第8回生活環境・職場ストレス調査の本調査に向けて、つくば市役所と高エネルギー加速器研究機構の2機関にて予備調査を実施する。調査にはオンラインアンケートツール「サーベイモンキー」を使用する。  
会員機関には情報交換会等を通じてフィードバックを行う。会員機関のみならず社会にとって有益な科学的知見が得られた場合には、学術発表等を通じて情報発信を行う。
- ② 委員会での主要となる取組・検討  
各機関の産業医や保健師、人事労務担当者を集め、グッドプラクティスや日頃の問題認識の共有などを通じた、横の連携促進を目的とした「情報交換会」を企画・開催する。  
新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンラインでの開催を検討。

### ※生活環境・職場ストレス調査とは

- 職員のメンタルヘルスケアにおける重点課題を把握することを目的に、会員機関の職員を対象とした全数調査。
- 次回は令和3年度に第8回目を実施予定
- 前回平成28年度の第7回調査では、調査実施機関 53 機関、対象者数 19,481 人、回答率 37.2%であった。

## 労働衛生委員会

## 目 的

筑波研究学園都市における研究所等に勤務する職員の労働衛生（特に精神保健）の改善に関する調査、検討を行って所要の対策に資する。

## 調査検討事項

- (1) 労働衛生（特に精神保健）に関する各種調査及び検討
- (2) 生活環境に関する各種調査及び検討
- (3) その他必要事項

## 構 成 員（敬称略）

（令和2年10月1日現在）

所 属 機 関	役 職	氏 名
◎国立大学法人筑波大学	医学医療系産業精神医学・宇宙医学 グループ准教授	笹原 信一郎
国立研究開発法人物質・材料研究機構	人材部門人事室長	阿部 好夫
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 (国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 非常勤)	産業医	村井 正
国立大学法人筑波大学	医学医療系産業精神医学・宇宙医学 グループ教授	松崎 一葉
国立大学法人筑波大学	医学医療系産業精神医学・宇宙医学 グループ助教	大井 雄一
国立大学法人筑波大学	医学医療系産業精神医学・宇宙医学 グループ助教	道喜 将太郎
国立大学法人筑波大学	医学医療系産業精神医学・宇宙医学 グループ助教	堀 大介
国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所	筑波研究部筑波総務課長補佐	柴田 隆
農林水産技術会議事務局筑波産学連携支援センター	総務課長	白石 正毅
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構	本部人事部人材育成室室長	照井 芳
国立研究開発法人産業技術総合研究所	総括産業医	正田 暢
国立研究開発法人産業技術総合研究所	総務本部人事部健康管理室長	木村 さゆり
国土交通省国土地理院	総務部福利厚生官	田 宮 明
気象庁高層气象台	総務課長	佐々木 俊明
国立研究開発法人国立環境研究所	総務課長	吉成 信行
一般財団法人日本自動車研究所	総務部長	小口 誠
株式会社カスミ	人事総務部人事企画担当マネジャー	小野村 忍
関彰商事株式会社	ヒューマンケア部マネジメント課長	小森 太一郎
公益財団法人筑波メディカルセンター	副看護部長	光畑 桂子
筑波社会精神医学研究所	所長	佐藤 親次
コマツ 茨城工場	茨城健康管理室長	友常 祐介
◇社会福祉法人茨城いのちの電話	事務局長	多田 博子
◇土浦労働基準監督署	署長	谷 涉

◎：委員長 ◇：顧問